



雹にも  
夏の暑さにも  
負けず



商品一覧はこちらから。▽  
メニューの“産地直送仕入れ情報”へ

Instagramは  
こちらから。△



とうもろこし、お米、調味料などの  
追加注文はこちらから。△



## ゆうきや本郷店

文京区本郷2-28-1

☎ 03-5801-0880

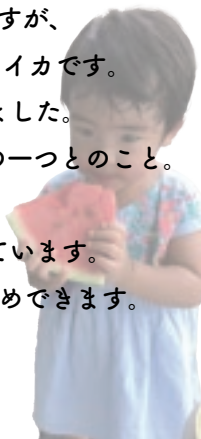
mail : y.hongo@y-yuki.com

とうもろこしやスイカの追加注文はこちらから▶



こんにちは  
ゆうきやです

夏のゆうきやの代名詞と言えば、大好評販売中の「朝どれとうもろこし」ですが、「私を忘れちゃいけないかい？」と待ったをかけたのは、そう、長野県松本市産のスイカです。初めて食べた時に、なんだこの食感は…！スイカでこの糖度…！？と感動しました。食感は、農家曰く「シャリ感」と呼ばれ、スイカが美味しく感じられる最も大事な要素の一つとのこと。土にこだわり、スイカ自身が病害虫から身を守る力を引き出し、スイカをつるから切り離すその瞬間まで、葉を傷めないよう最新の注意を払っています。品種は「羅王ザ・スイート」（強そうな名前!!）です。ご贈答にも自信を持っておすすめできます。ご予約、発送承りますのでお気軽にお問合せください！房総の美味しいメロンもありますよ！併せてぜひ！



## スタッフ荒井の野村農園（埼玉県深谷）訪問記



埼玉は、とても暑いですが…東京とあまり変わらないかと思いきや、高速道路でタイヤがバーストするほどです（怖かった、皆様もお気をつけを）…それでは訪問記をどうぞ！

ゆうきやは野村農園や平山農園をはじめ、個人農家とも多数お付き合いがありますが、農業や化学肥料の基準を厳しく設けた農事組合からも多くの野菜を仕入れています。

先日は埼玉県深谷の沃土会に行き、出荷現場を見学させていただきました。

担当の茂木さんは、農家の現状を常に把握し、出荷量を調整したり、集まった新鮮な野菜を丁寧に検品してくれています。農家との信頼関係があってこそその仕事です。

昨今の円安、世界情勢により肥料や資材の高騰は急加速しています。食糧危機が「もうすぐそこ」、ではなく始まっている現実もお話していて肌で感じました。



野村農園では、丸芋畑の草取りから。まる芋はこんなに大きくなりました。よっぽど葉が美味しいのか、セスジスズメの幼虫がたくさんいます（結構美しい。でも、ちょっと多すぎる…1株に1匹ずつは確認できました）。

「いたら潰しといて」と言われましたが、普段家の中に出た虫もなるべく殺生しないよう心がけている荒井は、ちょっとだけ躊躇。でも、子供が蚊に刺されそうだったら、潰しますよね。

我が子を思えばこそ！と作業を続けました。

夏はとにかく雑草との追いかっけっ。猛暑の中での作業を、それこそ毎日されているわけです。農薬を使用せず、このような手間をかけて届いている野菜、美味しいわけだなあと感じました。

GW中に長谷川と2人で行って植えたゴーヤも、雹にも負けず、表紙の写真のように成長してきました。ゴーヤの棚の中の雑草をとり、藁を敷く作業も手伝いました。藁を敷くことで抑草効果があるそうです。野村さんのゴーヤは、ゴーヤ嫌いが覆るほど美味しいです（薄切りしてさっと茹で、浅漬けがおすすめ!）。

来週には入荷予定、ご期待ください！

